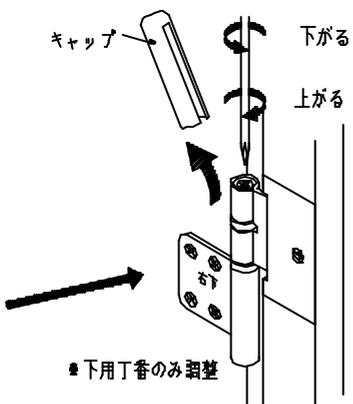
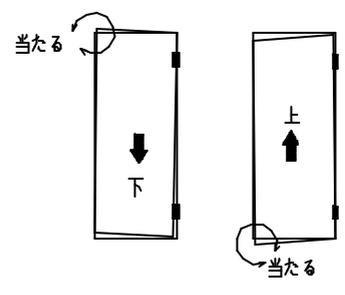




### 丁番の調整

#### ●上下調整

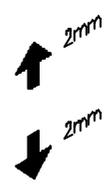
(1) ラッチ側の上、下が当たる場合



下用丁番のキャップを外し、丁番の管の内部にある調整ネジを回し調整します。

右に回せばドアは上方向へ2mm  
左に回せばドアは下方向へ2mm  
調整できます。

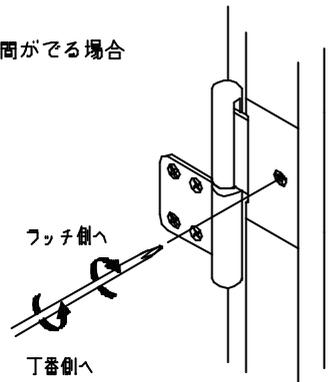
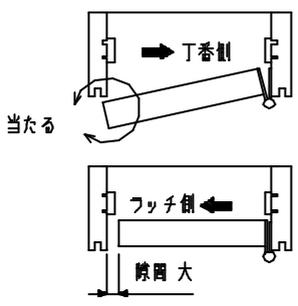
調整が終わりましたら、キャップをかぶせてください。



● 下用丁番のみ調整

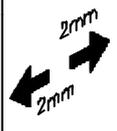
#### ●左右調整

(2) フッチ側の縦枠に当たったり、隙間ができる場合



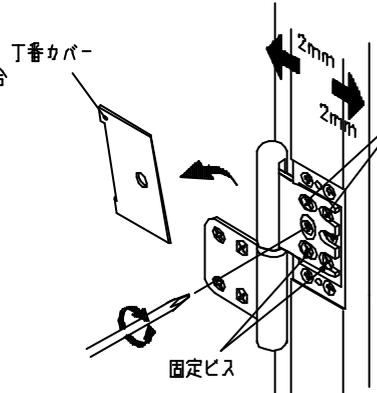
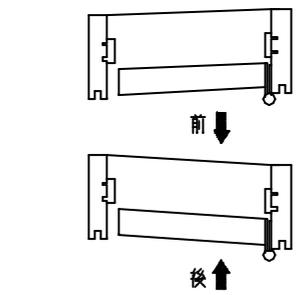
ドア本体側に取付いた中央の左右調整ビスを回し調整します。

右に回せばドアはフッチ方向へ2mm  
左に回せばドアは丁番方向へ2mm  
調整できます。



#### ●前後調整

(3) 左右縦枠がネジレている場合



ドア本体の丁番カバーを外し、4本の固定ビスをゆるめてください。  
中央の前後調整ビスを回し調整します。

前後へ2mmずつ調整できます。

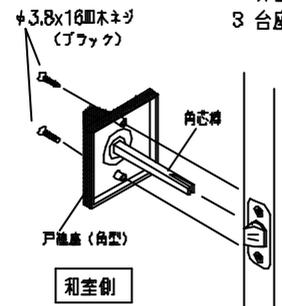
**注意**  
調整が終わりましたら、4本の固定ビスを完全に締め付けてください。

先ほど外したカバーをしっかりとめ込んでください。

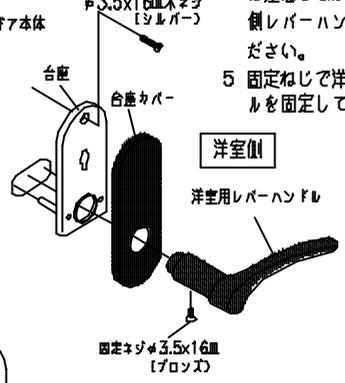
### 錠の固定

ハンドルの取付 (部品箱)

- 1 和室側の戸腕座を本体にビスで固定してください。
- 2 洋室側の台座をセットしてビスで固定してください。
- 3 台座カバーをかぶせてレバーハンドルを差込んでください。
- 4 和室側のツマミの角芯棒を向きに注意しながら錠を通して洋室側レバーハンドルに差込んでください。
- 5 固定ねじで洋室側レバーハンドルを固定してください。



和室側のハンドルがレバー型の場合も取付け方法は同様です。



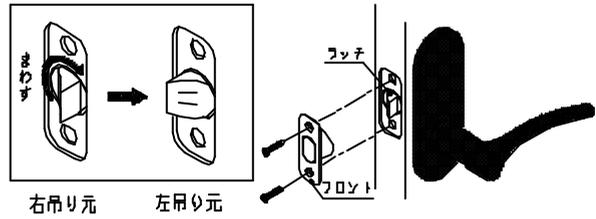
台座カバーのはずしかた

付け方を誤ったり台座を交換する際は台座カバーの下部の孔にマイナスドライバーを差込んではずしてください。

**注意**  
ドア本体をキズつけないよう、あて紙やあて布等で本体を保護してからはずしてください。

### 錠のR・Lの設定について

錠【フッチ】は工場出荷時に右吊り元の向きに取り付けてありますが左吊り元として使用する場合は図のように、フロントを取り外しフッチの先端を回転させた後、フロントを付け直してください。



### 錠受の調整

錠受とフッチとの当たりを調整したい時は、錠受の中心にあるビスを回してください。

右に回すと約3.5mm  
左に回すと約1.5mm、調整できます

